

北海道千歳市における先端半導体 R&D 拠点形成に関する連携協定を締結

～前工程から後工程までの一貫した研究開発・検証によるイノベーション創出～

NTT ドコモビジネス株式会社(旧 NTT コミュニケーションズ株式会社、以下 NTT ドコモビジネス)は、2026 年 10 月 23 日に千歳市および三菱地所株式会社(以下 三菱地所)と、北海道千歳市工業団地千歳美々ワールド^{※1}内における先端半導体研究開発・イノベーション推進拠点「(仮称)Chitose Technology Frontier」の形成に向けた連携協定(以下 本協定)を締結しました。

1. 背景

北海道千歳市では、Rapidus 株式会社による次世代半導体の研究・開発・製造拠点のほか、国立研究開発法人産業技術総合研究所(以下 産総研)による最新鋭の High-NA 型 EUV 露光装置^{※2}を備えた拠点、および技術研究組合最先端半導体技術センター(以下 LSTC)による先端後工程オープンイノベーション拠点^{※3}の整備が進められています。このような半導体産業の集積を活かし、国内外の企業、大学、研究機関が集う次世代半導体を核とした幅広い分野の R&D を推進します。また、国内外の研究者・技術者が交流・共創できる環境の構築をめざし、千歳市工業団地 千歳美々ワールドにおいて、NTT ドコモビジネス、千歳市、三菱地所が連携して取り組むこととなりました。

2. 本協定の概要

NTT ドコモビジネスは各者と、それぞれの事業領域や有する資源を有効に活用し、掛け合わせていくことで、北海道千歳市工業団地 千歳美々ワールドにおいて、国内外の企業、大学、研究機関および行政など多様な主体が、次世代半導体を核とした幅広い分野の R&D に連携して取り組む拠点「(仮称)Chitose Technology Frontier」を形成することを目的に、本協定を締結しました。

3 者は、本 R&D 拠点の形成に向け、以下の事項について相互に連携しながら取り組みます。

- (1) R&D 拠点形成に向けた事業全般の企画・推進に関する事項
- (2) R&D 拠点形成に向けた開発用地の権利保全に関する事項
- (3) R&D 拠点形成に必要なインフラ整備、企業立地・共創環境の創出に関する事項
- (4) R&D 拠点への企業誘致、大学・研究機関との連携促進、運営組織組成に関する事項

3. 各者の役割

千歳市：全体統括、総合企画

三菱地所：エリア開発の企画・推進

NTT ドコモビジネス：ICT 基盤整備の企画・推進

4. 今後の展開

NTT ドコモビジネスと各者は、本協定にもとづき、相互に連携しながら、「(仮称)Chitose Technology Frontier」の形成に向けた具体的な検討を加速させていきます。

この R&D 拠点は、次世代半導体を核としつつ、関連する幅広い分野における技術革新を推進するオープンイノベーションの場となることをめざします。さらに、「産学官」が有機的に連携し、新たな価値創造と社会課題解決に貢献していきます。

「NTT コミュニケーションズ株式会社」は 2025 年 7 月 1 日に社名を「NTT ドコモビジネス株式会社」に変更しました。私たちは、企業と地域が持続的に成長できる自律・分散・協調型社会を支える「産業・地域 AX のプラットフォーム」として、新たな価値を生み出し、豊かな社会の実現をめざします。

つながろう。驚きを。幸せを。

 <https://www.ntt.com/about-us/strategy.html>

- ※1：北海道千歳市工業団地 千歳美々ワールドとは、北海道千歳市美々に位置する工業団地です。新千歳空港に近接する立地特性を有し、半導体関連産業などの立地が進められている産業集積エリアです。
- ※2：High-NA EUV 露光装置とは、最先端半導体の研究開発・製造に用いられ、従来よりも高い解像度を実現する次世代の露光装置です。
- ※3：先端後工程オープンイノベーション拠点とは、技術研究組合最先端半導体技術センター(LSTC)が整備を進める半導体の後工程に関する研究開発を行うオープンイノベーション拠点です。

【別紙】本 R&D 拠点の特徴

①新千歳空港、先端半導体研究開発拠点に近接する立地を生かした研究開発環境

新千歳空港を擁する国内外との優れたアクセス性、産総研、LSTC の研究・開発拠点や次世代半導体製造拠点との近接性を生かし、研究開発や国内外の人材交流を支える環境づくりを進めます。

②前工程から後工程までの一貫した研究開発・検証により、先端半導体の開発を加速

世界水準の研究・製造基盤やオープン R&D 機能の集積を図り、前工程から後工程までの研究開発・検証を一貫して行える環境を形成します。各工程の連携を通じて開発ループの加速をめざします。

③Rapidus をはじめ国内外の多様なプレーヤーとの共創を通じた、産業連携と人材育成の促進

国内外の企業・研究機関などの交流・研究連携を促し、フィジカル AI や GX などの需要産業との接続を図ります。あわせて、半導体人材の育成・採用につながる環境を整え、新たな価値の創出をめざします。



▲イメージパース(作成：株式会社三菱地所設計)
※今後変更となる可能性があります。

<位置図>

所在地：北海道千歳市美々

面積：約 129,000 m²(※)

※道路・緑地・公園・調整池除く

